

来年度からの国保税値上げを 声あげて、くい止めよう

NO. 404 2017.8.25
日本共産党江南市委員会
電話 55-9890

あすの江南

固定資産ない人は、大幅値上げ

県単位化。納期数減（10回→8回）で負担感アップ。資産割廃止も

来年度から、国民健康保険が県単位の財政運営に変わります。これまで、国民健康保険への国庫負担が大きく削減されることで、負担能力を超えて高すぎる国保税に悲鳴があがってきました。江南市では、加入世帯の2割（滞納世帯は2,792世帯。加入全世帯数は13,792世帯。2017.4.1現在）が滞納を抱え、2017年4月現在の滞納総額は10億791万円にも上ります。これほど高い国保税が、県単位化でさらに値上げされる怖れがあります。

江南市の国保税は、それでも県内で低い方です。市民の負担を軽減するために、市は一般会計から3億6,652万円（2017年度予算）の法定外の繰り入れ（補てん）をし、加入者1人あたり約15,000円分を引き下げてきました。

しかし安倍政権は県単位化に伴い、順次繰り入れを止めさせる方針です。そんなことをすれば、ただでさえ滞納に苦しむ世帯が窮地に追い込まれます。法定外繰り入れ（補てん）を継続するよう、市に対し強く要請していく必要があります。

ところが、この制度大改悪と同時に江南市は、来年度に仮算定の廃止と資産割の廃止も計画しています。

仮算定の廃止で1回の税額がアップ

仮算定は、前年所得の把握ができない4、6月（1期2期）の国保税を前々年度の所得を基準に仮算定して納付を求める制度。仮算定廃止で4、6月の納期はなくなりますが、年間の税額は変わりません。納付回数が年10回から8回に減ることで、1回分の納付額がアップし負担感が増すこととなります。

資産割廃止は必要。でも慎重に

国民健康保険税には他の医療保険にはない、世帯の資産に応じて賦課する資産割があります。（今年度の税率は、土地・家屋の固定資産税額の25%（医療分）+8%（後期高齢者支援分）+4%（介護分））

資産割は固定資産税との二重課税になり、市外の固定資産や名義変更されていない資産には賦課されず不公平です。所得がなくても資産割は賦課されるため、低所得者の負担が重くなるなど問題点が多々あります。

このため近隣の一宮市、犬山市は、基金などを活用し資産割を廃止しています。江南市でも日本共産党議員団は、大幅な値上げを招かない手法での資産割廃止を求めてきました。

資産割で賦課している約2億6千万円分の税額を、所得割や均等割（1人あたり）平等割（1世帯あたり）に割り振って賦

国保の県単位化とは？

国民健康保険は、江南市が主体となって国保税額を決定し、加入者の医療費を支払う仕組みでしたが、2年前の国会で、財政運営を市町から都道府県に移す改悪法が成立しました。（日本共産党は反対）

県が市町に納付金額を示して100%納付を義務づけ、市町は県が示す標準保険料率に基づき国保税を賦課・徴収し県に納付金を納めます。収納率が悪いと、市町は県に納付金が払えなくなります。

国保は、自営業者や非正規労働者、退職者など所得が低い世帯の、命と健康を守る保険制度のはず。しかし安倍政権は、国保を県単位に変えることで、市町が国保税の徴収強化に走らざるを得ない仕組みをつくりました。



課すれば、所得が低く固定資産が多い世帯にとっては値下げにつながるものの、固定資産を持たない世帯や被保険者数が多い世帯は、急激な値上げに見舞われます。

国保を『酷保』にしない運動を！

値上げをできる限り抑えるために、一般会計からの繰り入れ（補てん）の増額や複数年度にわたり少しずつ廃止するなどの配慮が不可欠です。しかし市の計画は、県単位化、仮算定廃止、資産割廃止の3つの制度大改変を一挙に行うというものです。国保税「大幅値上げ」のトリプルパンチが市民生活を襲いかねません。

市議会9月定例会がはじまります

江南市議会9月定例会が8月31日に開会します。正式な日程は24日の議会運営委員会で決まります。一般質問は9月5日～7日頃、その後、本会議質疑、委員会審査を行い、最終日9月22日（金）までの長丁場。視察研修の成果を生かし、アンケート等に寄せられたご意見を反映させるべく頑張ります。

また今年度は各種計画の最終年度。来年度からスタートする重要な計画（第6次総合計画、公共施設再配置計画、第8次行革大綱、第7次介護保険事業計画、地域福祉計画など）の議論が待っています。布袋駅東地区の公民連携複合施設についての真剣な検討も必要となっています。



市議団のホームページと フェイスブックをご覧ください

日本共産党江南市議団で 検索

日本共産党江南市議団は、ホームページで日々の活動や江南市政の情報を発信しています。フェイスブックでも発信しています。フェイスブックに登録していなくてもパソコンで党議員団HPを検索すれば、誰でも見ることができます。（FB登録している方は、ぜひいいね！を押してください。）